

基本構想

1 教育課程編成の基本方針

【教育目標】

五中生らしく、自立し 誠実に生きる 生徒を育成する

～ 希望で登校、感謝で下校 ～

《教育目標に迫るために》

「豊かな人間関係のなかで、生徒一人一人が生き生きと活動する学校」
を目指します。

「受けとめる力、伝える力、かかわる力」を養います。

「夢と志を持ち、自己実現に努める生徒」を育てます。

《目指す生徒像》

- ・主体的に学習し、豊かな学びを培う生徒
- ・互いに認め合い、自他共によりよく生きる生徒
- ・生命の尊さを実感し、健康でたくましい生徒

《目指す教師像》

- 一人一人を愛し、温かく、厳しく、信頼される教師
- 生徒と共に汗を流し、協働できる教師
- 常に研修と修養に努め、自己を高める教師
- 公教育を担う自覚、責任感と使命感にあふれる教師

2 平成29年度 経営の方針と重点

(1) 経営の方針

①「五中生らしさ」の継承・発展、「希望で登校、感謝で下校」の実践の継続
新しい校舎での生活を通して、五中生の自信と誇りをこれまで以上に身につけることができるように生徒を育成します。

②VI期サイクルのテーマ・目標を意識した教育活動

始動・加速・錬成・発展・充実・転機の意識を共有し教育活動に臨みます。

(2) 経営の重点

①「確かな学力」の向上と生徒指導の推進を図ります。

- ・一人一人を大切にしたいきめ細かい指導、個々の力を伸ばして、できるようにする授業づくりに努めます。
- ・目標を明確にした授業の実践、探究型学習等を取り入れた指導力の向上に努めます。
- ・互いを認め合い尊重する意識を高め、上手なかかわり方ができるように支援します。
- ・書く力とコミュニケーション力の向上に取り組みます。

②生徒が安心できる居心地のよい「温かな学校」をつくります。

- ・常に、子どもの安心と安全を第一にした活動を行います。
(手を離しても目を離さない。)
- ・生徒に寄り添った温かい生徒指導を推進します。
(最悪を予想し楽観的に実行)
- ・教育相談活動の充実を図るために組織での対応を心がけ、保護者・関係機関と連携を密にして、適切な対応に努めます。
- ・特別支援教育を推進し、豊かな人間関係を醸成します。

③たくましく活力に満ちた「いのち輝く人間」を育成します。

- ・当たり前のことを当たり前でできる生徒の育成に努めます。
(地域の方にもあいさつができる生徒の育成)
- ・生徒会活動や行事での自発的な取り組みを通し、感動体験を積み重ねます。
- ・道徳の授業の充実を図るとともに、学校生活全体で心の成長に努めます。
- ・校舎の有効的な活用を検討し、さらに豊かな教育環境づくりを目指します。
(清掃活動の充実に努めます)
- ・健康の保持増進に努め、体力と運動能力の向上を目指します。

④「ふるさとの学校」づくりをめざします。

- ・「学校だより」「ホームページ」「授業や行事などの公開」を通して学校の情報を積極的に伝えていきます。
- ・地域の行事等に積極的に参加できるように努めます。

⑤信頼される学校をめざします。

- ・職員一人一人の公教育を担う自覚と使命感をもち、信頼される学校を目指します。

《 教育課程実施上の配慮事項 》

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1 体験的・問題解決的な学習及び探究型学習の促進 | 9 家庭や地域社会との連携及び学校相互の連携や交流 |
| 2 指導方法や指導体制の工夫改善など個に応じた指導の充実 | 10 部活動の意義と留意点等 |
| 3 見通しを立てたり、振り返ったりする学習活動の重視 | 11 障がいのある生徒の指導 |
| 4 指導の評価と改善 | 12 海外から帰国した生徒や外国人の生徒の指導 |
| 5 生徒指導の充実 | 13 情報教育の充実、コンピュータ等や教材・教具の活用 |
| 6 生徒の言語環境の整備と言語活動の充実 | 14 学校図書館の利活用 |
| 7 進路指導の充実 | 15 生徒会活動の充実 |
| 8 ガイダンスの機能の充実 | |